

お茶の水女子大学
サステナブル社会実装機構
湾岸生物教育研究所

海洋環境サイエンスカフェ： リモート実験ワークショップ

海の環境と生物についての実験ワークショップです。大気中のCO₂の増加は温暖化だけでなく、海水の酸性化も引き起こしています。このワークショップでは千葉県館山の臨海施設から自宅へ生物材料と実験器具を送付し、海洋酸性化の海の生き物への影響を、ウニの受精卵を使って実験します。オンラインで説明しながら一緒に進めますので、誰でも簡単に実験できます（できるはず?）。顕微鏡で覗くミクロの世界から、広い海の環境の変化に思いを巡らせてみませんか？

顕微鏡など
を自宅に
お送り
します



海洋酸性化の影響を
ウニの発生を通して実験します



日時：2024年3月10日（日）

午前中に器具材料配達

13:00-16:00 オンラインワークショップ

対象：高校生以上の一般の方

定員：10名

受講条件：Zoomによるオンラインで受講できること

（操作手順の指導のため、手元も写していただけるとスムーズです）

費用負担は、実験器具を返送する送料のみ

申込方法：受講を希望する理由を添えて

グーグルフォームから=>>

締切：3月1日（金）ただし、先着順。

連絡先：kiyomoto.masato@ocha.ac.jp

お茶の水女子大学 湾岸生物教育研究所 0470-29-0838

